

新たな気持ちで 新年度スタート!

鷹山地区コミュニティセンター開設

4月1日(水) 鷹山地区公民館より鷹山地区コミュニティセンターへ移行する開所式を滝野、萩野、中山各区分長に出席いただき開催しました。

式では横山二男コミュニティセンター長より職員へ辞令交付、「気持ちを新たに業務に取り組み、地域づくりを図るように」と訓示がありました。

4月8日(水) コミュニティセンターの運営組織である鷹山地区自治振興会の総会を開催し、27年度の事業計画(案)、予算(案)の検討をいただき原案通り承認されました。

一、基本方針(抜粋)

- 健康で明るく住みよい豊かな地域づくり
- 各区、町内会、各団体と連携した地域づくり
- コミュニティセンターの新築の推進
- 元鷹山小学校活用について検討と町への要望
- コミュニティセンターの运营管理

二、重点事業(抜粋)

- 地域の防災(減災)活動の推進
 - 安全、安心な地域づくりの推進
 - 地域振興懇談会の開催
 - コミュニティセンターまつり開催
 - 体振と共催のスポーツ大会の開催
 - 地区レクリエーション大会の開催
 - 各学級、講座の開催
 - センター報の発行
 - 分館など団体への援助
- 三、予算総額12,622千円(人件費、施設管理費、育成費、地域づくり費、学級費等)
- 四、その他
軽ワゴン車を配置いただくことになりました。

荒砥小学校入学式

鷹山地区の子ども達 元気に登校

4月7日(火) 荒砥小学校で統合後初めての入学式が行われ、鷹山地区の子ども達はスクールバスで元気に登校しました。

新1年生48名(鷹山地区は6名入学)は担任の先生に先導され、元気に入場、名前を呼ばれ元気に返事し、校長先生に入学を許可されました。

校長先生より「元気にあいさつ」「自分のことは自分で」「事故に合わない」「みんな仲良く」と式辞があり、町長、PTA会長の祝辞、歓迎の言葉を5名の在校生が春は新入生歓迎会、夏は水泳、秋は運動会、冬はスキーなど楽しい行事あると手作りの絵で紹介。新入生男女代表に歓迎の花束贈呈がありました。

総児童数286名(4年生のみ1クラス、他の学年は2クラス)職員数28名となります。

なお、入学式はTUYテレビで放映されました。



新任の挨拶

鷹山地区コミュニティセンター長 横山 一男

今年が雪が多く春が遅れるだろうと思っておりますが、今日この頃早くも桜の開花が始まり春の香りが感じられるようになりました。

平成27年度より鷹山地区コミュニティセンター発足にあたりセンター長に就任いたしました。よろしくお願い申し上げます。

さて、永年続いた鷹山地区公民館が社会教育のもと、地域に重要な役割で活動し、文化、伝統、子ども学級など数多くの思い出を残し、平成26年度をもって歴史を閉じることになりました。

鷹山地区コミュニティセンター運営について、検討委員会、準備委員会の中でさまざまな検討を重ね、鷹山地区自治振興会が運営する事とし、1月22日設立総会を開催し、4月8日の平成27年度総会で議案が承認されました。

鷹山地区自治振興会の目的である「住民相互の連帯感と自治意識の高揚を図り」「健康で明るく住みよい豊かな地域づくりを推進する」ため、コミュニティセンターの新たな取組に対して、地域の皆さんが一人でも多く参加していただきたいと思います。

東日本大震災から4年、甚大な被害となった自然災害のもたらした教訓を改めて共有し、いつ発生するかもしれない自然災害に対して一人一人の心構えが大切です。町も2年連続災害に見舞われ大きな被害となっており、地域を守ろうとする地域防災意識を高める意味からも「自主防災活動」へは最優先課題で取り組む必要があると考えております。

II 学校閉校II 学校は明治初期設立され百数十年の歴史ある地域であり、学校中心、合同の事業が沢山あり、白鷹山の麓で豊かな自然に囲まれる子ども達は、自然と向き合いながら、山や川で遊び、また、先輩達から様々な教養をもらったものでした。公民館で行っていた「放課後子ども教室」が継続することで地域と子どもをつなぐ場所ができたと思えます。

今後皆様方のご意見を頂きながら、地域の歴史、文化、伝統を共有し、地域活動の推進を図ってまいりますのでよろしくご協力をお願いいたします。

退任の挨拶

感謝

前鷹山地区公民館長 安部 俊宏

4月5日は二十四節気の一つ「清明」。春分の日から数えて十五日目にあたります。万物がすがすがしい明るさに満たされ、あらゆるものが機嫌よくほがらかに成長する時期です。草木は日に日に緑を濃くし、花をつけ、空からは小鳥のさえずりが降り注ぐ、春風のなかの陽気な状態は空のかなたでも同様なのです。

さて、この度、地区公民館がコミュニティセンターに衣替えることに伴い、館長の職を辞することとなりました。平成22年度から5年間、地区の皆様のご協力を得ながら公民館活動に携わらせていただきました。学校教育とは違った社会教育の場面で貴重な体験をさせていただいたことは、私にとりまして得がたい経験でした。これもみな、地区の皆様のご協力があったことで、心から感謝、感謝の言葉のみです。本当にありがとうございました。

今年も、この鷹山地区にも間もなく桜の季節がやってきます。サクラは日本書紀にも登場しますが、その語源はいまだはつきりしないようで、牧野富太郎博士も語源は不明と指摘されています。「開映、サキハエ（栄える）：「サクヤ」：「サクラ」。これは古事記に登場する木花開耶姫（このはなさくやひめ）の名との関連から考えられる説。また、「さ」は穀物の霊で、「くら」は神様が来るところ、穀物の神様が集まる花、サクラ。豊作の神様の花であるという説などがあるようです。また、さくらには「養花一年、看花三日」という言葉もあるようです。

公民館がコミセンになりましたも、地域のよりどころであることには何ら変わりはありません。住民一人ひとりの力と知恵を結集して、よりよい地域、安心して暮らせる地域、生きがいを持って過ごせる地域、そういう地域づくりを実現していかなければなりません。

今後とも皆様方の地域に対する温かい支えをお願い申し上げます、退任のあいさつとさせていただきます。

(平成27年4月5日)

白鷹町立東中学校・白鷹町立鷹山小学校 閉校記念式典

風青きメタセコイヤの丘の上の青春 ～東中～ 母校愛は永遠に

3月21日（土）東中学校体育館で、閉校記念式が挙行されました。式には、全生徒、卒業生、保護者、教職員、歴代の校長先生や教職員、地域の方や町関係者など、大勢の参加者で体育館がいっぱいになりました。

昭和46年、荒砥中、東根中、鷹山中がそれぞれの校舎で勉強に励んだ東中がスタートし、翌年には新校舎が施工となり、昭和48年に新校舎が完成し、名実共に東中の歴史が幕を開けました。そして、44年の時を経てこの日、校旗が小関校長先生から佐藤町長へ返納され、白鷹町立東中学校の歴史に幕が下ろされました。

式典が終了すると、生徒による学習発表と合唱「生きていく証」が披露されました。学習発表では、東中の歴史を振り返り、開校当時の卒業生へのインタビューやスライドを映しながら東中の歴史の変遷を発表しました。東中学校への感謝と白鷹中学校への向けての意気込みを表し、東中学校から白鷹中学校へと歴史が変わる感慨深い式典となりました。



地域に愛され、共に歩んだ17年 鷹山小学校に感謝を込めて

3月22日（日）鷹山小学校体育館で、閉校記念式が挙行されました。式には、全校児童、卒業生、保護者、教職員、歴代の校長先生や教職員、地域の方、町関係者など、約200名が参加しました。

平成10年4月、滝野小学校と萩野小学校が統合して鷹山小学校が誕生し、平成19年4月に、中山小学校と統合。鷹山地区唯一の小学校となりました。

17年間にわたり、地域と共に歩み、地域に愛された鷹山小学校。カリヨンの鳴り響く、環境に恵まれた高台にたえずむ校舎で、伸び伸びと育った鷹山地区の子ども達。児童代表の竹田悠馬君は、「学校は無くなりませんが、鷹山地区は無くなりません。これからも、鷹山地区のいろいろな行事に参加したいです。」と、地域と共に成長し、鷹山小学校で培った鷹山小学校児童としての誇り高い代表の挨拶をしました。

式典の後、全児童による発表が行われました。先輩達が残してくれた伝統「百人一首かるた大会」や「クロカン」への取り組みなど、鷹山小学校にしかない伝統を受け継いできたことで成長できたことへの感謝を込めて発表しました。

最後に鷹山小学校の記念碑の除幕式を行い、地域に愛され共に歩んだ17年の歴史の幕が閉じられました。



コミュニティセンター広報誌愛称募集!

これまで、館報「たかやま」として、お届けしていた鷹山地区公民館報ですが、今月より鷹山地区コミュニティセンターへ名称が変わりましたので、広報誌の愛称を募集します。

♪応募方法：鷹山地区コミュニティセンターへご連絡ください。
♪締切り 5月11日(月)まで

ご案内とお知らせ

お申込み・お問い合わせは
鷹山地区コミュニティセンター
電話 87-2502
FAX 87-2509

消防後援会・交対協鷹山支部総会を開催

4月8日(水)鷹山地区コミュニティセンターにおいて、消防後援会・交通安全対策協議会総会を開催しました。

消防後援会では、今野光雄後援会長から「消防団が活動しやすいよう支援し、各家庭から火事を出さないよう地区で団結して取り組んでいきたい。」と挨拶がありました。

今年度も、加藤隆広分団長率いる総勢77名で、鷹山地区住民の安心安全のため、消防防災に当たります。

今年度の消防後援会費については、

前期 1,100円

後期 1,000円

をご負担いただくことに決定しましたので、ご協力をお願いいたします。

交通安全対策協議会鷹山支部総会では、滝貞夫交通安全協会鷹山支部長から、「春の交通安全運動が、今年度は選挙の関係で、例年より1ヶ月遅れの5月11日(月)から20日(水)までの10日間で行われる。」と報告がありました。

安心・安全な鷹山地区を構築するための活動に、地域ぐるみで協力しましょう。



春ですよ~!! お花の季節になりました!

春の寄せ植え教室のご案内



- ♪期 日 5月14日(木) 午前10時
- ♪場 所 鷹山地区コミュニティセンター
- ♪内 容 自分で苗を選んで、アドバイスしていただきながら寄せ植えします。
- ♪講 師 花ショップ ポピーさん
- ♪材料代 苗代実費
- ♪持ち物 プランター、植木鉢ある方は持参ください。
- ♪申込み 5月11日(月)まで

白鷹東駐在所からのお願い



~交通事故には注意しましょう~

これからゴールデンウイークに入り、遠出をされる機会があるかと思えます。車を運転する時は、交通事故に遭わないように安全運転5則を守りましょう。

- ① 安全速度を必ず守る
- ② カーブの手前でスピードを落とす
- ③ 交差点では必ず安全を確かめる
- ④ 一時停止で横断歩行者の安全を守る
- ⑤ 飲酒運転は絶対にしない

長井警察署 84-0110

白鷹東駐在所 85-2046



あとがき・・・

雪の塊も陽春の暖かさでなくなり、桜の開花が早まりそうです。

鷹山小学校の荒砥小学校への統合、東西中学校が統合し白鷹中学校の開設、公民館よりコミュニティセンターへの衣替えと、いつになく慌しい4月となりました。

自治振興会(コミセン)職員に再び、紺野事務局長、竹田事務局員として採用されました。社会教育だけでなく、地域づくりにもさらに力を入れていくことになりそうです。地域の皆さまのご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

こんの



4月1日、各地区の区長さん、センター長と職員とで開所式を行い「鷹山地区公民館」から「鷹山地区コミュニティセンター」へ、看板の掛け替えを行いました。